



MBT NEWS LETTER

第343号
'25/05/26

5/24、奈良医大開学80周年および畝傍山キャンパスオープン記念式典 200 名超のご来賓にMBTの開発活動や開発成果を展示・紹介

- ・奈良県立医科大学は、昭和20年4月に奈良県立医学専門学校として設立以来、令和7年度に開学80周年を迎えました。また、令和7年4月1日より、畝傍山新キャンパスがオープンしました（写真①および下記URL参照）

https://www.naramed-u.ac.jp/university/gaiyo/campusdayori/documents/campus15_a4.pdf



- ・そして、5月24日（土）午後、畝傍山新キャンパスのお披露目も兼ねて、山下真奈良県知事はじめ200名超のご来賓をお招きし記念式典の開催や記念講演、祝賀会が行われました。
- ・記念式典が行われた講堂入り口には、奈良医大開発活動展示ブースが設けられ、人工赤血球やオートファジー、臨床研究他の展示に並んでMBT活動を紹介する機会を得ました。（写真②）



- ・MBT活動展示ブースでは、奈良医大とMBTコンソーシアムが連携して行うMBT活動参加を呼び掛けるアニメ映像再生や、医学の知識を基に、1）医のニーズを会員企業の技術で実現したMEP用弾性ストッキング、2）企業シーズに医学的価値を見出した手指機能強化手袋、3）新型コロナウイルス感染予防の社会ニーズを奈良医大の医学研究成果で実現した柿渋のど飴や銅合金蒸着マスク、を展示し、様々な機会からスタートして成果につなげたことを紹介させていただきました（写真③）。



5/20、NAISTゲノミクス研究センター & 奈良医大が連携ワークショップを開催 大学等連携推進法人MSTeC NARAの医工連携強化の一環



- ・全国初の医工連携を目的に、奈良医大と奈良先端科学技術大学院大学（通称：NAIST）が連携して設立し、本年3月に文部科学大臣から大学等連携推進法人にも認定された（一社）奈良先端医工科学連携機構（MSTeC NARA）が、その事業の一環で、5月20日表題のワークショップを奈良医大で開催しました（左写真）。

- ・NAISTゲノミクス研究センターは、NAISTの光、AI、バイオテクノロジー技術を医療に展開することを目的に設立されたもので、MSTeC

NARA との連携で、MBTコンソーシアム会員企業様の医学相談は、奈良医大の医学知識に加え、今後飛躍的な展開が予測されるAI活用知識にまで拡大が可能となります。

発行

（一般社団法人）MBTコンソーシアム、
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内

（公立大学法人）奈良県立医科大学
担当 塩山

TEL : 0744-29-8853（直通）、FAX : 050-3164-5598、Email: mbt@mbt.or.jp